

全労連社会保障闘争本部ニュース

NO.143

全労連社会保障闘争本部発行

2021年2月17日

いのち署名紹介議員が、 着々と増えています。

16日最終的に、**109人**になりました。(衆 69、参 40)応諾議員数のご連絡は、毎日夕方にさせていただきます。知元での要請は大変力になります。本日添付している名簿をご確認いただき、まだ応諾いただいていない議員さんへの要請をお願いします。毎日増えた分はメールでお知らせします。

勇気を出して声をかけると・・・

・・・「頑張って」と励まされ

＝広島西医療センター組合員が、初めての署名行動で＝



(424共同広島ニュースから)2月10日(木)、「再検証」対象病院のある広島県大竹市の「大竹ゆめタウン」で署名行動を行いました。地元から住民の方2人も参加し、広島西医療センターの全医労広島西支部の組合員も休日をとって参加。

10人が参加し、平日の午前45分間で56筆の署名をいただきました。南口では6人が声をかけると次々に署名いただき、6人全員の署名版がいっぱいになることも。

初めて署名行動に参加した看護師(3年目)



は、「はじめは緊張したけど、勇気を出して声をかけると署名してくださり、頑張ると励まされた。署名も思いの外たくさん書いてくれ、嬉しかった。難しいことだが、こんな活動もしなければいけないのだな、と思った」と感想を言ってくれました。看護師 4 年目の組合員は、「看護師で働いていたらわからなかったが、今日署名行動で対話して、『通院してま

が減らされるとこまります。』『頑張ると』と励まされました。そんな利用者の声が聞けて新鮮だったし、この病院が必要という声を届けるのは大切だと思いました。国の政策で進められていることが、運動で防げるならがんばりたい。」と決意を込めて話されます。

＝地元住民と組合が 市議会請願にむけて懇談＝

署名のあと、全医労広島西支部事務所で、地元の方と組合とで懇談を行いました。市議会を動かすために「請願を行おう」と、地元の方や組合で大竹市住民の共同で請願を出す方向で準備することを確認しました。



***3月4日に第1次国会提出・議員要請行動を行います。集まった署名は全労連事務局に2月中にお送りください**

3月4日の署名提出行動は ZOOM で全国へ参加を呼び掛けています。

会場と全国をオンラインで結び、現場の実態を訴えます。コロナ禍の下、様々な制約がありますが、参加の呼びかけを宜しくお願いします。

主催：全労連、中央社保協、医団連、医療三単産（医労連・自治労連・全大教）

日時：2021年3月4日（木）11：00～17：00

場所：星稜会館 〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-16-2

参加要請：単産代表者・東京組織

※医療関係単産だけでなくすべての単産から代表者の参加をお願いします。

※地方組織は、ズームで各県から代表者の参加をお願いします。

※ズーム併用

※申込方法：2月28日（日）までに kuri@zenroren.gr.jp まで。

以下を記入し、メールを送ってください。件名は「3.4いのち署名 国会請願行動」

組織名 氏名 メールアドレス

ZOOM 参加者には3日1日月曜日に ZOOM の参加案内を送ります。